

大阪の歴史・地理における風水的考察

大西 秀紀

【目的】

大阪の歴史・地理を風水的な視点で考察し、大阪が集客観光都市として発展するための提言を行う。

【内容】

大阪の歴史について考察すると、樟葉宮で即位した継体天皇の時に、百済から五経博士が来朝した。602年には百済の観勒が暦や天文地理、遁甲方術の書を伝え、聖徳太子による冠位十二階や四天王寺創建に影響を与えたと考えられる。645年に難波宮に遷都した孝徳天皇は、僧旻を国博士とし、易を見るなど、大阪は風水的なゆかりの地と言える。

桓武天皇は785年に交野ヶ原に郊祀壇を設置したが、北極星（北辰）信仰は、政治だけでなく、仏教では妙見大菩薩、道教・陰陽道では鎮宅靈符神と同一化され、妙見信仰などとして現在に至っている。

平安時代になると、陰陽道は都の選地などではなく、崇りや魔よけなど個人的な利用が多くなり、大阪で生まれた安倍晴明が陰陽師として名を馳せた。また、茶の湯は陰陽五行で成り立っており、千利休も陰陽道に通じていたと推察される。秀吉に大いに信頼され、逆に最後は切腹させられたことも、それと関係している可能性がある。

次に、大阪の地理について考察すると、奈良や京都とは異なり、大阪の中心部は昔は大半が海であり、自然地形での風水の分析は難しい。それでも、能勢の妙見山を主山に、上町台地を龍脈とし、また、かつては淀川と大和川が合流していたパワーをもとに、堀川や道路の整備により、江戸時代は天下の台所として繁栄した。その後、大和川の付替えや新淀川の開削など水流が替わり、堀川も埋められ、パワーがダウンしたと思われる。

しかし、淀川と大和川が大阪湾で合流し、ラージスケールで見ると、生駒・金剛山系、六甲山系、淡路島が円環構造となっており、長期的には発展する可能性がある。2025年大阪・関西万博やI Rなどのベイエリア開発がパワーを呼び込む鍵になる。

【結果】

歴史は人が作るものであり、史料には現れにくいことも、風水の観点で推察することにより新たな発見があるのではと感じた。地理的には大阪は自然地形では判断しづらいが、これまでの治水や都市開発が、将来の大阪のパワーを呼ぶ方向につながっている自信が持てた。個人的には、建築などにもっと風水を取り入れることを期待したい。風水はそもそも都市や生活をよくしようとするものであり、今回の調査研究で多くの場所を訪れ、私自身パワーをもらった感じがする。今後、「大阪風水スポット巡り」などを企画し、皆さんにも実際にパワーを感じていただき、幸運につながれば幸いである。

1 伝来

日本書記によると、

513年（継体7年）百済から五経博士・段楊爾が来朝

※継体天皇は507年に樟葉宮(枚方市) 即位

(511年筒城宮、518年弟国宮)

※五経とは、**易経**、書経、詩経、春秋、礼記

「易」は日+月

陽一、陰--の組合せ (八卦よい)

その後、五経博士の交替、易博士や暦博士、呪禁師、造仏工、造寺工らが来朝

602年（推古10年）百済の僧観勒が、暦、天文地理、遁甲・方術の書を献上

※観勒は、太子が創建した統国寺の開山住持



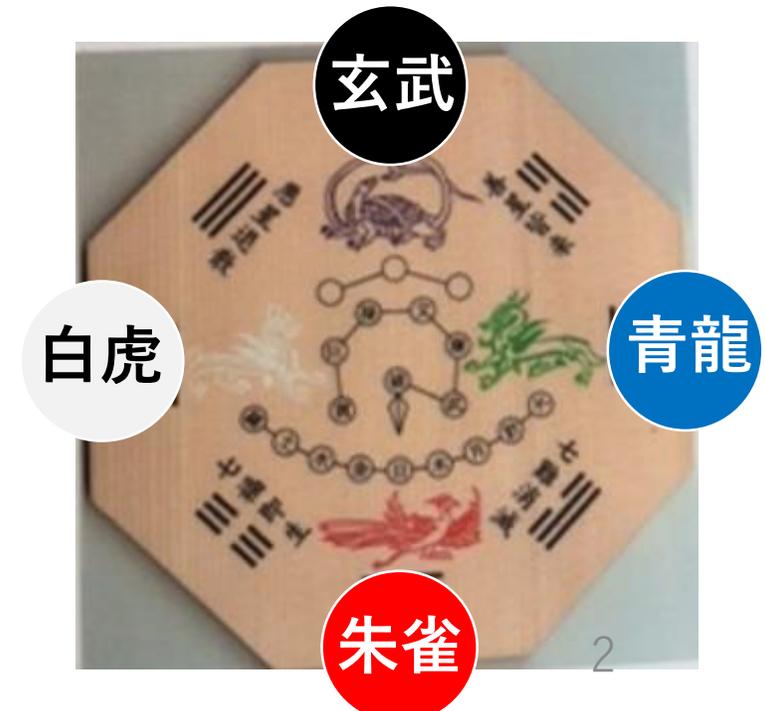
太極と八卦



樟葉宮

聖徳太子（厩戸皇子）との関係

- 冠位十二階の冠の6色
紫(北極星)と五行の色(青、赤、黄、白、黒)
- 七星剣には北斗七星、雲、青龍、白虎などが彫られている。
- 四天王寺
東西南北に造営。方位を測るには北極星を定める必要
青龍が住む「龍ノ井戸」 生駒山からの伏流水
- 聖徳太子廟は円墳で
風水的な配置
(天円・地方)



2 浸透

**645年（大化元年）孝徳天皇は、易を見て、百姓にやさしい政治を目指す。
同年、難波長柄豊碕宮に遷都**

※**僧旻**は、遣隋使で易学を学び、帰国後、中臣鎌足らに講じる。

大化の改新では、高向玄理とともに国博士となる。「陰陽寮」を設置したとされる。

650年白いキジを祥瑞と説明し、孝徳天皇は「白雉」と改元

天武天皇は、天文、遁甲を能くした。

672年（天武元年）壬申の乱では気象を見て、式盤で占い、勝利を予兆

675年（天武4年）占星台を建てる。

※初めて「天皇」「日本」と称したとされる。

※飛鳥浄御原宮に大極殿（中国は太極殿）

※日本書記の編纂開始（完成720年）天地は陰陽からできたとする。

※舒明、斉明、天武、持統、天智、文武天皇陵は**八角墳**

（前期難波宮には東西に八角殿あり）

高松塚古墳やキトラ古墳の四神図・天文図

関西大学
高松塚古墳壁画再現展示室



3 定着

桓武天皇は、784年に長岡京に遷都

しかし、飢饉・疫病や皇后ら死去、川の氾濫もあり、794年平安京へ遷都

※陰陽師による占卜・選地。北東へ移動。秦氏の地盤

785年（延暦4年）天の神を交野の柏原に祀る。

※北極星を祀る天壇。杉ヶ本神社（枚方市）と推定

※庶民が北極星（北辰）を祀ることを制限

天命思想・天地相合

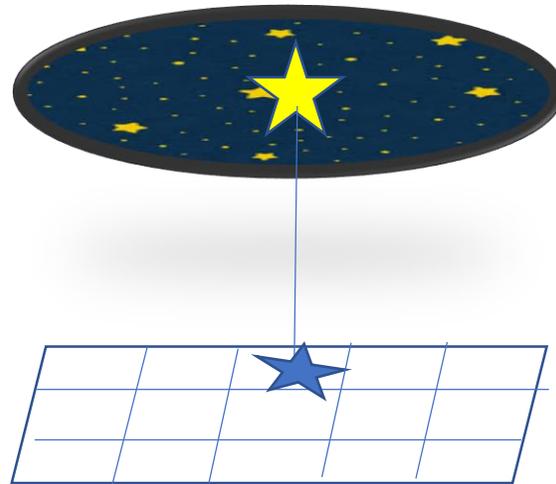
天子は天命にかなった政治を行う

※北極星の周りの星座 = 紫微宮(垣)

→紫禁城、紫宸殿、太(大)極殿

※北座南向、南面為王

※「農」は田+辰。船乗りなど生活に必要な



杉ヶ本神社

北極星を祀る

神道 天之御中主大神（あめのみなかぬしのおおかみ）

仏教 妙見菩薩・北辰妙見大菩薩

道教・陰陽道 鎮宅靈符神（お札やお守りの元祖）

星田妙見宮・小松神社（交野市）

空海が獅子窟寺の獅子の窟で秘法を唱えると、七曜の星が降り3ヶ所に落ちた。隕石落下は816年（弘仁7年）とされる。

※能勢妙見、上神谷妙見と合せ大阪三大妙見



OpenStreetMap



大阪天満宮

650年（白雉元年）難波宮の西北を守るため大將軍社を祀る。天満三池（星合池、七夕池、明星池）



堀越神社

四天王寺七宮の一つ。鎮宅靈符神が祀られている。



鎮宅靈符神社

応仁年間に陰陽寮の土御門家により勧請

犬鳴山

日本最古の霊場。661年（斉明7年）役小角によって開かれ、自らが鎮宅靈符神を祀った。

参考：大津神社（泉大津市）

忌部(斎部)氏一族の粟氏（阿波や安房の由来）が、776年（宝亀7年）に大津で天太玉命（あめのふとだまのみこと）を祀った粟神社。明治41年に大津神社に合祀



4 独自発展

平安時代以降は、都が京に定まり、都の選地や国の政治判断から、天皇や公家の占い、怪異、災い除けなど。独自の鬼門や方違え。

★安倍晴明

- ・921年（延喜21年）に摂津国阿倍野生れ
 - ・賀茂忠行・保憲父子に陰陽道を学び、天文道を伝授
 - ・晴明紋・五芒星。五行の相克を表す魔よけ呪符
- ※羽生結弦「SEIMEI」「天と地と」

安倍晴明神社（大阪市）

1005年（寛弘2年）に晴明が死去、1007年（寛弘4年）に花山法皇の命により創建

葛葉稻荷神社（和泉市）

708年（和銅元年）に信太森神社創建。
父・安倍保名が獵師に追われた白狐をかくまい、それが縁で狐の化身と結ばれ晴明を授かる「葛の葉伝説」



5 武士活用期

戦国武将は観天望気を行う「軍配師」を活用（例：信玄の山本勘助）
秀吉の竹中半兵衛や黒田官兵衛は作戦参謀型の「軍師」

○千利休

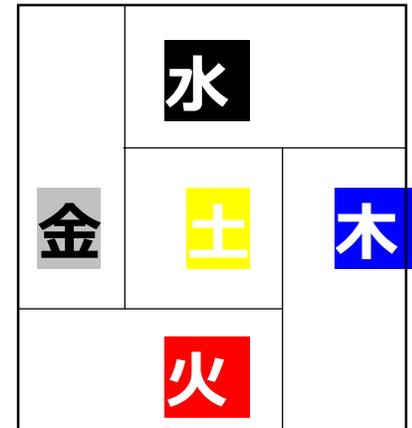
- 「内内の儀は宗易、公儀の事は宰相（秀長） 存じ候」
- 茶の湯は、水(陰)と炭火(陽)の和合
四畳半茶室は、陰陽五行による小宇宙
- 参禅し、「宗易」と号する。「利休」は茶経の陸羽からとの説も。
- 大阪城でも陰陽五行を活用（黄金水、竜石・虎石など）

- 1591年（天正19年）に切腹し、首は一条戻橋に。
※同年、鶴松が死去。その後、秀頼誕生
陰陽頭の土御門久脩（ひさなが）を始め、
陰陽師約130名を尾張等に追放

1870年（明治3年）「天社禁止令」発布（陰陽道を廃止）

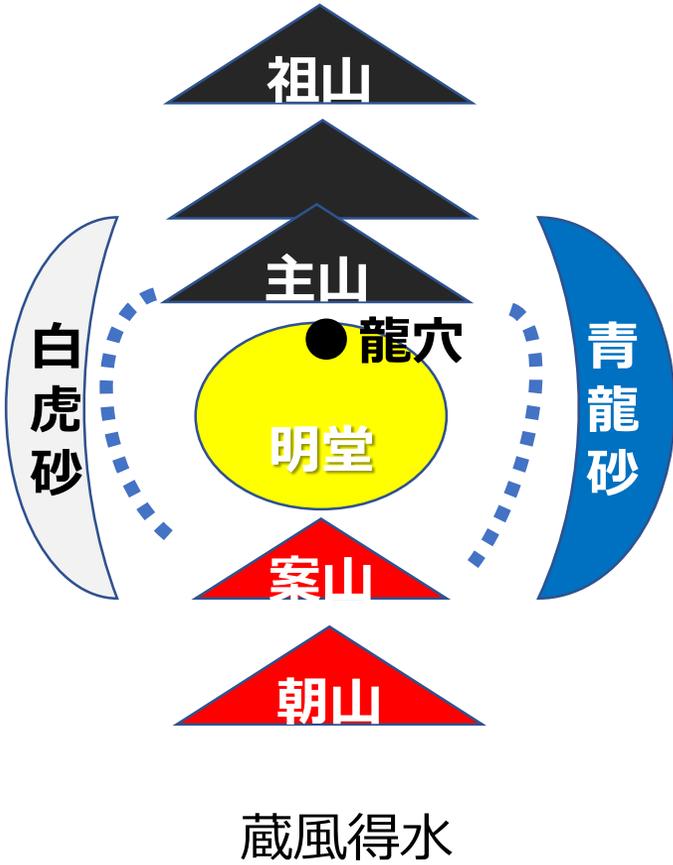


千利休（堺市博物館）



■大阪の地理風水

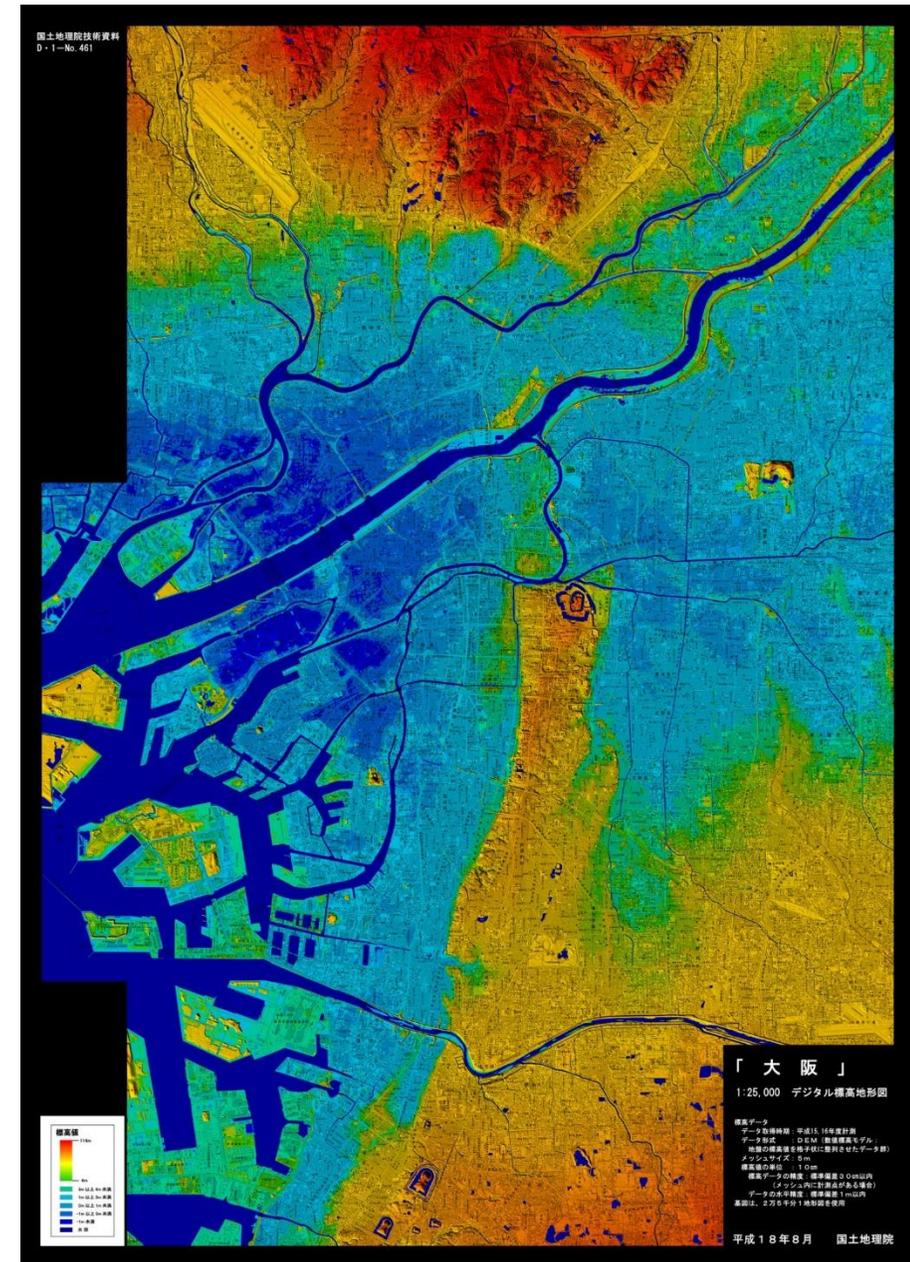
奈良や京都のような盆地と違い、大阪はかつて海であり、自然地形だけでは判断しづらい。



大阪の地形の風水的考察

※各種文献を参考

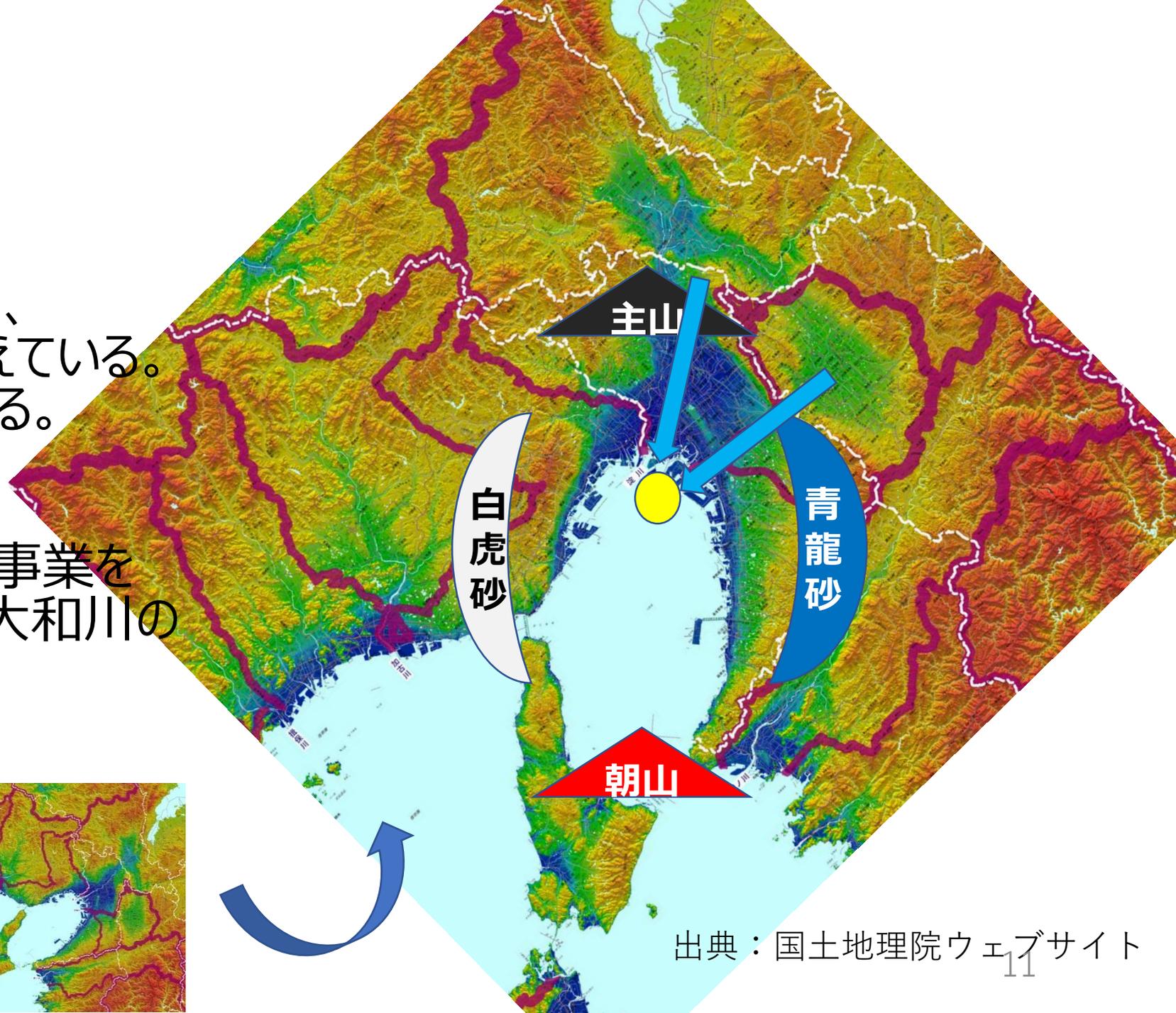
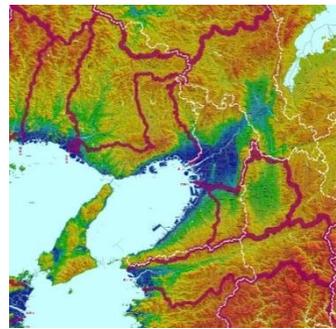
- 中心部の本来の土地は上町台地（龍脈）のみ
高津宮、難波宮、四天王寺、住吉大社、大阪城
- かつては、上町台地の東を大和川が北上し、淀川と合流（水龍）
- 上町台地の西側に通りや堀川が整備され、気が溶け込み繁栄（しかしその後、堀川は埋められる）
- 大和川の付替え、新淀川の開削で、龍の尻尾と頭を断ち切られ、閉じこまれる形に。
- なお、西の海上交通は白虎で風水に叶う。
水は財を表し、商売、芸能、才能などが有望



主山は能勢の妙見山
青龍砂は生駒・金剛
白虎砂は六甲山系で
大きい円環構造の地形

淡路島（オノコ島）は朝山、
関西に文化面での風格を与えている。
関空が案山に当たると思われる。

これまで大阪人が治水・開拓事業を
進め、都市を形成し、淀川と大和川の
合流を大阪湾上にする事で
大阪平野全体を生かす
見事な風水地形にした。
(岩野正英氏)



<まとめ・提言>

①大阪風水開運ツアーの実施

風水は、そもそも都市や生活を良くしようとするもの
風水のスポットを巡り、パワーを感じて、開運になろう！

②風水的な観点での歴史の再考察

歴史は人が作るもの。人は個人の考えや信念で行動するもの
史料に現れなくとも、新たな考察で、新たな発見！

③風水的な観点での都市づくり

風水は都市や生活を良くしようとするもの
もっと風水を取り入れ、大阪の成長・発展を！

大阪の歴史・地理に
おける風水考察資料
(2021.3.6)



OpenStreetMap

OpenStreetMap

OpenStreetMap